

経001	項目名	シルバー人材センター運営補助金	新規事業
------	-----	-----------------	------

予算書項目	シルバー人材センター助成費等	ページ	191
-------	----------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	民生費
項	社会福祉費
目	老人福祉費

(単位:千円)

前年度当初予算額	11,180
----------	--------

本年度要求額	11,180
--------	--------

総務部長段階査定額	11,180
-----------	--------

市長段階査定額	11,180
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	11,180
計	11,180

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

### 事業の概要

【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134

【9次総の施策体系】5104

#### 【事業の目的及び効果】

高齢者の意向に応じた臨時的・短期的な就業機会の提供を行う（公社）鳥取市シルバー人材センターに対して運営等に要する経費を補助することにより、同センターの経営の安定を図り、就業による高齢者の積極的な社会参加を通じ、高齢者の生きがいづくりを創出し、もって活力ある高齢社会と雇用の創出に資する。

#### 【事業の内容・実績】

- （公社）鳥取市シルバー人材センターの運営に要する経費について補助を行う。  
平成24年度 11,100千円  
平成25年度 11,100千円  
平成26年度 11,100千円
- （公社）鳥取県シルバー人材センター連合会賛助会員会費について会員規約に基づいて負担する。  
平成24年度 30千円 平成25年度 30千円 平成26年度 30千円
- （公社）全国シルバー人材センター事業協会賛助会員会費について会員規約に基づいて負担する。  
平成24年度 50千円 平成25年度 50千円 平成26年度 50千円

#### 【今後の取組み】

「団塊の世代」の労働市場からの引退や少子化・核家族化が進むなかで、高年齢者の多様な就業ニーズに対応した就業機会の創出や高年齢者の生きがいの創出により、地域社会を活性化させているシルバー人材センターの事業を引き続き支援していく。

#### 【市民ニーズの状況】

平成26年8月1日付け「生涯現役社会の実現」に取り組むシルバー人材センターへの支援の要望」により、鳥取市シルバー人材センターから市長に対して陳情要望。

経002	項目名	高齢者いきいき雇用拡大事業費	新規事業	○
------	-----	----------------	------	---

予算書項目	シルバー人材センター助成費等	ページ	191
-------	----------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	民生費
項	社会福祉費
目	老人福祉費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	14,458
--------	--------

総務部長段階査定額	6,468
-----------	-------

市長段階査定額	6,468
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	6,468
計	6,468

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

### 事業の概要

【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134

【9次総の施策体系】5104

【事業の経過及び背景】  
平成26年度に団塊世代の660万人が65歳に達し労働市場から退出する。国においては「産業競争力会議」を開催し、労働力不足を外国人や女性の労働力で補う方針も出されているが、鳥取市においてより女性の就業率を高めるためには子育て支援等の女性労働者支援事業の充実が不可欠である。

【事業の目的及び効果】  
労働市場から退出した団塊世代をはじめとする60歳以上の高齢者の労働力を「社会を支える戦力」として活用するとともに、女性労働者が安心して働くことのできるコミュニティづくりの支援を行う。

【事業の内容・実績】

- ①取引拡大雇用促進事業：ワークや民間職業斡旋業者では労働力が確保できない短期間取引を拡大し、企業に必要な技術・能力を有する高齢者に仕事の請負・派遣・有料職業紹介を行うとともに、この労働力を確保するためシルバー人材センターの会員の登録拡大を図るため企業・経済団体・教員等OBから嘱託職員を雇用して事業を行う。(雇用拡大1名)
- ②観光地及び集客施設周辺の清掃業務並びに美化パトロール：市内観光地及び集客施設の清掃業務や美化パトロールを受託し高齢者の雇用拡大を図る。
  - ・砂の美術館から鳥取砂丘駐車場周辺
  - ・ロータリーから鳥取城跡周辺
  - ・鳥取駅から県庁周辺
  - ・やまびこ館周辺
  - ・鹿野城跡周辺

経003	項目名	食育アドバイザー派遣事業費	新規事業
------	-----	---------------	------

予算書項目	地産地消推進事業費	ページ	229
-------	-----------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	307
----------	-----

本年度要求額	342
--------	-----

総務部長段階査定額	307
-----------	-----

市長段階査定額	307
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	61
地方債	0
その他	0
一般財源	246
計	307

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249  
【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】  
平成17年「食育基本法」が施行されたことに伴い、食生活改善推進員が地域における食育推進の担い手として、「食育アドバイザー」を併名された。以前は県事業であったが、市町村に委譲されたため交付金事業となっている。

【事業の目的】  
小・中学生、保育園児・保護者や市街地の消費者が、農林水産物や地域の食材を使った伝統料理に対する理解を深めることにより地産地消を推進する。

【事業の内容】  
優れた技術を持つ農林水産業者、農産物加工・地域の食材を使った料理の普及に取り組んでいる人たちを「食育アドバイザー」として選定し、小・中学校や地域公民館が開催する料理教室など食育に関する研修会に講師として派遣し、食と農林水産業への理解を深める。  
食育アドバイザー謝礼：派遣1回当たり 講演10千円/人、  
農林水産物加工・料理講習5千円/人

【事業の実績】

平成24年度	登録人数	30人	派遣回数	64件	参加人数	1773人
平成25年度	登録人数	26人	派遣回数	61件	参加人数	1029人
平成26年度	登録人数	21人	派遣回数	58件	参加人数	1000人(見込)

【今後の取り組み】  
継続して実施する。

【根拠計画】  
鳥取市地産地消行動指針

経004	項目名	地産地消推進の店認証事業費	新規事業
------	-----	---------------	------

予算書項目	地産地消推進事業費	ページ	229
-------	-----------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	40
----------	----

本年度要求額	159
--------	-----

総務部長段階査定額	159
-----------	-----

市長段階査定額	159
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	159
一般財源	0
計	159

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	159
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要						
<p>【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【事業の目的】 地元の農林水産物を市内の飲食店が積極的に活用することにより地産地消を市民にアピールするとともに、生産と消費の拡大を図る。</p> <p>【事業の内容】 認定店に対する認定証の交付やホームページ等への掲載を行う。 認定店の増加により、「地産地消の店」看板を作成する。 平成27年度 新規認定申請受付年 再認定</p> <p>【事業の実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>24年度認定店数</td> <td>86店</td> </tr> <tr> <td>25年度認定店数</td> <td>88店</td> </tr> <tr> <td>26年度認定店数</td> <td>90店</td> </tr> </table>	24年度認定店数	86店	25年度認定店数	88店	26年度認定店数	90店
24年度認定店数	86店					
25年度認定店数	88店					
26年度認定店数	90店					

経005	項 目 名	中小企業勤労者福祉サービスセンター運営補助金	新規事業
------	-------	------------------------	------

予算書項目	中小企業勤労者福祉サービスセンター事業費	ページ	239
-------	----------------------	-----	-----

所 属 名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-------	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	10,700
----------	--------

本年度要求額	10,700
--------	--------

総務部長段階査定額	10,700
-----------	--------

市長段階査定額	10,700
---------	--------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	10,700
計	10,700

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134

【9次総の施策体系】5104

【事業の目的及び効果】

事業主・勤労者・行政が一体となって、相互扶助を基本理念に充実した福利厚生制度を確立し、中小企業勤労者の福祉の向上を図ることを目的として、中小企業の振興及び地域社会の活性化に寄与する。

【事業の内容・実績】

中小企業福祉事業費（管理運営費及び事業費）補助

平成24年度 10,700千円

平成25年度 10,700千円

平成26年度 10,700千円

経006	項目名	制度融資資金	新規事業
------	-----	--------	------

予算書項目	中小企業金融対策費	ページ	239
-------	-----------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	6,910,511
----------	-----------

本年度要求額	8,322,799
--------	-----------

総務部長段階査定額	7,347,949
-----------	-----------

市長段階査定額	7,347,949
---------	-----------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	7,347,949
一般財源	0
計	7,347,949

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	7,347,949
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【9次総の施策体系】5102</p> <p>【事業の経過及び背景】 本市の中小企業者に対して、小口融資等の一般資金のほか借換や新規事業等目的に合わせた融資制度を設け、経営の安定化を図る。</p> <p>【事業の目的及び効果】 貸付実行した金融機関に対し、協調割合に応じた市負担分を預託制度融資の金利を補って、通常の貸付金利収入を得ることのできる原資を提供する。 (事業費には前年度以前融資残高に係る預託を含む。)</p> <p>【事業の実績(千円)】 H24 6,592,678 H25 6,521,138 H26 8,027,212(見込み)</p> <p>※ その他財源の諸収入は、貸付金元利収入</p>

経007	項目名	小規模事業者経営改善資金利子補助金	新規事業
------	-----	-------------------	------

予算書項目	中小企業金融対策費	ページ	239
-------	-----------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	3,201
----------	-------

本年度要求額	4,515
--------	-------

総務部長段階査定額	4,515
-----------	-------

市長段階査定額	4,515
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	4,515
計	4,515

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【9次総の施策体系】5102</p> <p>【事業の経過及び背景】 市内の小規模事業者への支援策として、商工会議所、商工会等の経営指導のもと経営改善を図りながら資金注入を行うことにより、小規模事業者の経営安定化に資する。</p> <p>【事業の目的及び効果】 日本政策金融公庫の融資制度で中小事業者を対象に行う、経営改善資金（マル経融資）及び生活衛生改善資金を利用した事業者に対し、2年間、その利子相当額の2分の1を補助し経営の安定化を図る。</p> <p>【事業の実績】 H25 39件 839,867円 H26 81件 1,837,310円（見込）</p> <p>【今後の取り組み】 生活衛生改善資金融資を追加し、平成28年3月31日まで利用した事業者に対して補助する。</p>

経008	項目名	商店街にぎわい形成促進事業費	新規事業
------	-----	----------------	------

予算書項目	商店街にぎわい形成促進事業費	ページ	239
-------	----------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	3,000
----------	-------

本年度要求額	7,000
--------	-------

総務部長段階査定額	7,000
-----------	-------

市長段階査定額	7,000
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	7,000
計	7,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【9次総の施策体系】4203、5103</p> <p>【事業の経過及び背景】 本市は、中心市街地の再生に向け、「第2期鳥取市中心市街地活性化基本計画（国認定・計画期間：H25年度～H29年度）」を策定し、官民が連携しながら各種事業を推進している。</p> <p>【事業の目的及び効果】 商店街の空き店舗活用、環境整備、コミュニティ醸成等を図る活動を推進することにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。</p> <p>【事業の内容】 (1) 活動支援事業 地域の文化、人材、資源を活かした商店街づくり事業や、販売促進、ニーズ把握、その他商業振興につながるソフト事業に要する経費の一部を補助する。 ・補助率4/5（限度額：600千円） (2) 環境整備事業 商店街の良好な環境整備に要する経費の一部を補助する。 ・補助率1/2（限度額：500千円）</p> <p>【事業の実績】 ・H24年度：12件 ・H25年度：10件 ・H26年度：3件（見込み）</p>



経009	項目名	大型空き店舗対策事業費	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	商店街にぎわい形成促進事業費	ページ	239
-------	----------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	13,800
----------	--------

本年度要求額	7,500
--------	-------

総務部長段階査定額	7,500
-----------	-------

市長段階査定額	7,500
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	7,500
計	7,500

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222  
 【9次総の施策体系】4203、5103、5104

【事業の経過及び背景】  
 本市は、中心市街地の再生に向け、「第2期鳥取市中心市街地活性化基本計画（国認定・計画期間：H25年度～H29年度）」を策定し、官民が連携しながら各種事業を推進している。

【事業の目的及び効果】  
 空き店舗の中でも、特にまちの景観やイメージを損なう大型空き店舗の解消を推進することにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。

【事業の内容】  
 1. 商店街テナントマッチング事業（受託者：鳥取市中心市街地活性化協議会）  
 対象物件の調査、活用方策の検討、出店意欲のある事業者の掘り起こし、連絡・調整等の業務を委託。  
 2. 大型空き店舗入居促進補助金  
 上記1の事業により、当該物件（35坪以上）への入居が内定した事業者等に対し、商業施設等としての活用に要する経費の一部を補助する。  
 (1) 補助対象経費：賃借料、店舗改装費、広告宣伝費など  
 (2) 補助率：3/4（限度額：3,000千円）  
 ・旧あじまん跡活用事業（若桜街道商店街）  
 ・旧チャレンジショップ3号館活用事業（若桜街道商店街）

【事業の実績】  
 ・H24年度：3件 ・H25年度：1件 ・H26年度：2件

経010	項目名	中心市街地活性化推進事業補助金	新規事業
------	-----	-----------------	------

予算書項目	中心市街地活性化推進事業費	ページ	241
-------	---------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	24,598
----------	--------

本年度要求額	152,289
--------	---------

総務部長段階査定額	139,008
-----------	---------

市長段階査定額	139,008
---------	---------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	60,778
地方債	0
その他	0
一般財源	78,230
計	139,008

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222

【9次総の施策体系】4203、5103

#### 【事業の経過及び背景】

本市は、中心市街地の再生に向け、「第2期鳥取市中心市街地活性化基本計画（国認定・計画期間：H25年度～H29年度）」を策定し、官民が連携しながら各種事業を推進している。

#### 【事業の内容】

- 中心市街地活性化推進事業  
事業実施のための調査、実施設計、事業計画（基本調査）策定等に要する経費の一部を補助する。  
・事業実施主体 鹿野街道筋振興会  
・事業内容 鹿野街道筋活性化事業に係る調査検討
- 中心市街地商業活性化支援事業  
国や県の補助金を活用することにより、認定中心市街地活性化基本計画等に基づく事業を実施する場合の経費の一部を補助する  
・事業実施主体 鳥取本通商店街振興組合  
・事業内容 アーケード建替、コミュニティ・ステーション整備

#### 【事業の実績】

- ・H24年度：1件（実施設計：1件）
- ・H25年度：3件（実施設計：2件 事業実施：1件）
- ・H26年度：4件（実施設計：2件 事業実施：2件）

#### 【今後の取り組み】

中心市街地における商業活性化事業の実施にあたっては、地権者・関係者の合意形成、資金調達等さまざまなハードルがあることから、引き続き民間事業者等に対する各種支援を行っていく。

行財政改革課処理欄

経011	項目名	街中・子育てにぎわい創出事業費	新規事業
------	-----	-----------------	------

予算書項目	中心市街地活性化推進事業費	ページ	241
-------	---------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	7,300
----------	-------

本年度要求額	6,288
--------	-------

総務部長段階査定額	3,042
-----------	-------

市長段階査定額	3,042
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	3,042
計	3,042

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】商業振興係 0875-20-3222  
 【9次総の施策体系】4203、5103、1101

【事業の経過及び背景】  
 本市は、中心市街地の再生に向け、「第2期鳥取市中心市街地活性化基本計画（国認定・計画期間：H25年度～H29年度）」を策定し、官民が連携しながら各種事業を推進している。

【事業の目的及び効果】  
 空き店舗を活用した乳・幼児、保護者、高齢者等が各種教室受講や一時預かり等を通じて相互の交流を深めることのできる施設の運営に対する支援を行うことにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興、多世代の交流促進を図る。

【事業の内容】  
 ・事業主体 鳥取本通商店街振興組合  
 ・開設場所 本通りビル1・2階ほか  
 ・施設機能 子どもの遊び場、カルチャー教室等

【事業の実績】  
 ・H24年度 34,691人  
 ・H25年度 35,372人  
 ・H26年度 32,000（見込み）

経012	項目名	食品加工産業育成事業	新規事業
------	-----	------------	------

予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	241
-------	--------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	6,000
----------	-------

本年度要求額	6,000
--------	-------

総務部長段階査定額	6,000
-----------	-------

市長段階査定額	6,000
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	6,000
計	6,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249

【9次総の施策体系】5102

【事業の経過及び背景】

農林水産物を活用した商品を開発し、鳥取市の新しい産物として県内外へPRし、付加価値の向上、販路拡大を図るために必要な経費を支援する。

【事業の目的及び効果】

本市は、日本海の新鮮な海の幸、そして豊かな自然が育む山の幸に恵まれている状況にもかかわらず、市内製造業のうち、食料品製造業の事業所数、製造品出荷額等については県内他都市に比べて低い割合にある。

そこで、市内食品加工産業における新商品開発等の取組を支援することで、特産品のブランド化・高付加価値化を推進するとともに、新たな加工食品開発を促進することにより、食品加工産業の育成による本市の地域経済活性化を図る。

【事業の内容・実績】

(1) 補助対象者 中小企業者、協同組合、生産者団体、など  
 (2) 補助限度額 100万円(補助率2/3)  
 (3) 補助対象経費 原材料及び副資材の購入費、外注加工費、機械装置費、委託料等  
 (4) 補助要件 国、県、他の自治体及び各種団体等から補助を受けていない事業であること。

平成24年度	11件	7,270千円
平成25年度	8件	5,635千円
平成26年度	2件	1,229千円(1月末現在)

経013	項目名	環日本海経済交流推進事業費	新規事業
------	-----	---------------	------

予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	241
-------	--------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	14,882
----------	--------

本年度要求額	14,043
--------	--------

総務部長段階査定額	14,043
-----------	--------

市長段階査定額	14,043
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	14,043
計	14,043

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

### 事業の概要

【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249

【9次総の施策体系】5401

【事業の経過及び背景】  
平成22年8月にロシアウラジオストック市、平成24年9月に中国延辺朝鮮族自治州と相互に経済交流を促進する覚書を締結。平成25年4月に「国際経済発展協議会」を設立するとともに、ロシア、中国、韓国のコーディネーターを配置し、「環日本海経済交流センター」を設置した。  
平成26年度は、中国延辺朝鮮族自治州での貿易フェア（5社が出展）へ参加するとともに、ウラジオストック市及びハバロフスク市へ経済・観光団を派遣（17名が参加）

【事業の目的及び効果】  
今後、引き続き環日本海地域の友好都市との経済交流を継続し、緊密な連携関係を保つとともに、鳥取県・島根県等が現地事務所を開設し、経済成長が期待されている東南アジアとの経済交流の可能性を調査しながら、地元企業の販路・受注拡大、観光客誘致等を図り、本市の経済発展を推進する。

【事業の内容・実績】  
○国際経済発展協議会の運営を行い、地元企業の貿易相談、経済・観光講習会の実施、海外企業とのマッチング、国際観光の支援、市民交流等を実施  
○中国延辺朝鮮族自治州、タイバンコク等との経済交流を推進  
○中国延辺朝鮮族自治州に2週間程度職員を研修派遣して、中国の経済状況・市内企業とマッチング可能な企業の調査、語学の取得、相手先職員との交流等を実施し、中国との経済交流を一層推進する職員の養成等を行う。  
○H24年度 14,799千円  
○H25年度 8,227千円  
○H26年度 14,882千円

経014	項目名	食ブランド創出推進事業	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	241
-------	--------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	2,738
----------	-------

本年度要求額	1,550
--------	-------

総務部長段階査定額	1,550
-----------	-------

市長段階査定額	1,550
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	160
地方債	0
その他	0
一般財源	1,390
計	1,550

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249

【9次総の施策体系】5102

【事業の経過及び背景】  
 やっかいものとして嫌われているジビエや伝統ある食材「塩鯖」に焦点を当て、情報発信を行うためのイベント等開催経費を助成し、産地同志の情報共有や交流を行うことができる。

【事業の目的及び効果】  
 鳥取市の「食」に焦点を当て、地元食材を活用した新規メニューの開発、害獣といわれるジビエ肉を身近に感じてもらうための普及啓発、ジビエメニューの開発などを戦略的に行う。

また、新メニューとして開発された「塩鯖どんぶり」「塩鯖料理」を鳥取のご当地メニューとして発信していくためのイベント等を開催することにより、鳥取市の食を核とする地域ブランドの強化・充実を図り、本市の地域経済活性化（観光産業の振興、物産振興、雇用創出）に繋げていく。

【事業の内容・実績】  
 地域の食材を使って新たなメニュー開発を行い「食」への関心を高めるためのPR経費などイベント開催に係る経費を助成。また、ジビエ肉の販売促進、情報発信を行い県内外に広く鳥取市食材の普及啓発を図る。

①地元食材を中心とした「食（料理）」への関心を高めるための各種情報の配信を行う。  
 鯖サミット開催・・・平成26年9月20日・21日

②ジビエ肉の販売促進・情報発信のためのフェア開催  
 平成26年11月28日～30日

③鳥取の食材を都内飲食店へのマッチング及びアンテナシヨップ「ももてなし」を活用した販売PR 平成27年2月6日

経015	項目名	スマートグリッド推進事業	新規事業
------	-----	--------------	------

予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	241
-------	--------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	62,334
----------	--------

本年度要求額	16,288
--------	--------

総務部長段階査定額	5,047
-----------	-------

市長段階査定額	5,047
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	5,047
計	5,047

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249

【9次総の施策体系】5102

#### 【事業の経過及び背景】

本市では、スマートグリッドを活用した都市づくりを通じて、地域の雇用創造につなげていくため、「鳥取市スマート・グリッド・タウン構想」を平成23年5月に策定し、事業を推進している。

#### 【事業の目的及び効果】

「鳥取市スマート・グリッド・タウン構想」を推進し、スマートグリッド先進モデルを通じた関連産業の育成、豊かな自然と共生できる住環境の構築の推進等スマートグリッドを活用した都市づくりを通じ、産業の振興、雇用の創造を図る。

#### 【事業の内容】

- (1) 環境・エネルギーコーディネーターによるスマートグリッドタウンの推進  
環境・エネルギーコーディネーターを配置し、産学官連携して、メガソーラー、バイオマス、マイクロ水力、エネルギーマネジメントシステムの普及等コーディネートし、本市が策定した「スマート・グリッド・タウン構想」の構築を推進する。
- (2) 若葉台地区スマート・グリッド・タウン実証事業  
市内企業が開発したCEMS、お隣同士エネルギー融通システム、スマートハウス等の実証データを収集分析し、ビジネス展開を図る。
- (3) EV急速充電器保守事業  
道の駅神話の里白うさぎ、鳥取砂丘情報館ほか2箇所に設置したEV急速充電器の保守を行う。

経016	項目名	農商工連携マッチング事業	新規事業
------	-----	--------------	------

予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	241
-------	--------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	4,846
----------	-------

本年度要求額	5,171
--------	-------

総務部長段階査定額	5,171
-----------	-------

市長段階査定額	5,171
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	5,171
計	5,171

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249  
【9次総の施策体系】5102  
【事業の経過及び背景】  
農商工連携マッチング事業は、平成21年度より取り組んでおり、事業提案を持つ事業者の支援とともに、ヒアリング調査、関連情報の収集・提供等を行い、その結果いくつかの事業者と生産者のマッチング、新商品開発事業者における行政支援採択、販路開拓の実績等の成果を得ている。  
【事業の目的及び効果】  
農商工連携をテーマに市内事業者等同士との生産物、加工品、技術、流通ネットワーク、販路等のマッチングを図り、事業提案のある積極的に取り組もうとする事業者の「売れる商品づくり」のための技術力・販売力等の向上と実践等にコーディネートを行い、全国に通じる鳥取の商品の販売活性化と6次産業化の促進を図ることで、「食と言えば鳥取」の定着を図る。  
【事業の内容】  
1. マッチング推進事業  
市内企業に対するヒアリング調査、情報分析等によりニーズや課題を把握、事業者・生産者間のマッチングを図る。  
・新商品開発へのコーディネート  
・市内企業へのヒアリング調査、各種補助事業の周知  
・農商工連携、地域資源活用、産学連携、6次産業化等に関する公的機関の補助事業申請、審査対応、運営等での事業者に対する支援 ほか  
2. 専門家によるアドバイス事業  
3. 「鳥取WEEK」事業  
鳥取の商品が「売れる商品」となっているのかを商品クリニックと、首都圏で販売を行いモニタリング等で検証し、「売れる商品」づくりの技術・手法の向上を目指す。  
4. 市場調査・商談支援事業  
5. 地域プロジェクト支援  
専門家のアドバイスを受けながら、気高町の生姜を使った地ビールの商品開発、販路開拓、及び地域の魅力創造と発信をするプロジェクト支援



経017	項目名	鳥取市分散型エネルギーインフラプロジェクト事業費	新規事業
------	-----	--------------------------	------

予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	241
-------	--------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	3,500
--------	-------

総務部長段階査定額	3,283
-----------	-------

市長段階査定額	3,283
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	3,283
計	3,283

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

### 事業の概要

【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249

【9次総の施策体系】5102

#### 【事業の経過及び背景】

総務省が「地域の元気創造プラン」の一つとして推進している「分散型エネルギーインフラ」プロジェクトでは、電力の小売自由化で新たに開放される7.5兆円市場を、地域活性化と地域の経済循環実現の起爆剤として活用しようとしている。本市では、官民連携により、地域エネルギー会社の設立、分散型エネルギーインフラの整備を通じて、新たな産業創出と地域活性化を目指す。なお、本市は平成26年度に、総務省が選定した、「分散型エネルギーインフラプロジェクト・マスタープラン策定事業」実施14団体の一つに選定され、事業実施に向け資金面、体制面での詳細検討を行ってきた。27年度は、マスタープランに基づき開始される事業の実行支援を行うとともに、長期的な産業育成支援に向けた取り組みを実施する。

#### 【事業の目的及び効果】

産学金官連携して地域主導によるエネルギー産業の創出・育成を図り、地域の資源・資金を活用して地域経済循環創出を図る。また、環境・エネルギー分野で積極的な展開を図ることにより、地域産業の振興や雇用の創造を図る。

#### 【事業の内容】

○本市において地域エネルギー産業創出の基盤づくりのためのプラットフォームの確立に向けた検討・準備  
 ○エネルギーの地産地消による地域経済の循環・活性化を目的とし、地域の資本・資源を利用して、地域で生産された電力を地域の需要家に供給する。その実現のために地域主導の『鳥取新電力』の設立・運営を行う。  
 ○スマート・グリッド・タウン構想重点地域である中心市街地へガスコージェネレーション、バイオマスエネルギーを導入し自立的持続可能な地域エネルギーシステムの構築に向けた実行計画の策定。

経018	項目名	職業紹介事業費	新規事業
------	-----	---------	------

予算書項目	雇用対策事業費	ページ	241
-------	---------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	4,558
----------	-------

本年度要求額	2,295
--------	-------

総務部長段階査定額	2,295
-----------	-------

市長段階査定額	2,295
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	2,295
計	2,295

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134

【9次総の施策体系】5104

【事業の経過及び背景】

職業紹介事業として、求職者へ職業斡旋や紹介を行い、雇用の促進を図るため、雇用・就労に関する専門相談員を配置し、相談受付や求人開拓などにより、雇用機会の創出と求職者の就労支援を行う。

【事業の目的及び効果】

企業の事業再編等に伴い離職された方や大学卒業予定者、高等学校卒業して未就職の方、一般の求職者等へ、鳥取市無料職業紹介所に登録されている求人企業への斡旋・紹介を行い地元への就職を促進する。

【事業の内容】

雇用に関する情報の収集を行い、求職者に対して求人企業情報を提供するとともに、雇用相談、企業訪問による新規求人開拓などを実施し、より一層のマッチングを図る。

【事業の実績】

【平成26年12月末時点の就職状況】

求職登録者数・・・465人

就職内定者数・・・448人

就職率・・・・・・・・・・96.3%

H24 雇用アドバイザー配置数・・・2名

H25 雇用アドバイザー配置数・・・2名

H26 雇用アドバイザー配置数・・・2名

経019	項目名	雇用対策事務委託事業費	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	雇用対策事業費	ページ	241
-------	---------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	5,426
----------	-------

本年度要求額	5,777
--------	-------

総務部長段階査定額	4,971
-----------	-------

市長段階査定額	4,971
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	4,971
計	4,971

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134  
【9次総の施策体系】5104  
【事業の目的及び効果】  
市内の雇用支援機関の連携を図るために設置した鳥取市雇用促進協議会での事業実施を通じ、雇用の創出を図る。  
【事業の内容・実績】  
協議会に対して事務・事業の委託を行う。  
委託事業内容  
(1)雇用の促進・創造に関する事業  
(2)就労(福祉関係含む)状況に対する支援及び相談に関する事業  
(3)関係機関及び団体との連携・調整に関する事業  
(4)その他協議会の目的のため必要な事業  
【平成24年度】合同企業説明会(1回開催・参加企業24社・参加者110人)、高校生・大学生の企業見学会(見学企業15社・参加校7校・)、パソコン技能&コミュニケーション研修(4回開催・参加者86人)、ひとり親家庭のパソコン技能研修(1回開催・参加者11人)  
【平成25年度】高校生・大学生の企業見学会(見学企業16社・参加校6校・参加者221人)、パソコン技能&コミュニケーション研修(4回開催・参加者72人)、障がい者雇用を進める事業主支援セミナー(参加者44人・参加企業32事業所)、若者の職場定着促進事業(2回開催・参加者57人)、「就職困難者支援事業」ワーキング会議(6回開催)  
【平成26年度見込み】高校生・大学生の企業見学会(見学企業31社・参加校7校・参加者229人)、パソコン技能&コミュニケーション研修(3回・参加者51人)、ホームページ作成コミュニケーション研修(1回・参加者18人)、若者の職場定着促進事業(2回開催・参加者53人)、起業支援セミナー(1回開催・17人)  
【今後の取組み】  
求職者の就職支援に加えて、就職を希望する高校生・大学生の支援、若年層を中心とした在職者の職場定着の支援、起業・創業の支援、企業の人材育成と雇用促進の支援などの事業を推進する。

経020	項目名	求職者教育訓練助成金	新規事業
------	-----	------------	------

予算書項目	雇用対策事業費	ページ	241
-------	---------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,060
----------	-------

本年度要求額	1,060
--------	-------

総務部長段階査定額	810
-----------	-----

市長段階査定額	810
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	810
計	810

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134

【9次総の施策体系】5104

【事業の目的及び効果】  
求職者の就職を促進し、雇用の安定を図る。

【事業の内容・実績】

65歳未満の求職者が、就職の促進を図るために必要な教育訓練を自己の負担で受ける場合において、支給要件期間の制限で雇用保険からの給付対象とならないものに対し、教育訓練助成金を支給する。

・受講料の1/2を補助する。(補助限度額 50千円)

[平成24年度]15件・936千円

[平成25年度]10件・257千円

[平成26年度※12月まで]9件・403千円

※平成24年1月1日から12月31日までの間に交付決定を行ったものについては、補助額2/3、補助限度額80千円(大量離職に伴う支援措置)

【今後の取組み】

利用者には子育てを終えて復職する際に資格を活かした仕事に就くことを目指す女性や、継続して働くことのできる仕事を目指す就職経験が少ない若年者が多いことから、今後も引き続き支援を行い、雇用拡大につなげる。

経021	項目名	鳥取市雇用創造戦略推進事業費(緊急雇用創出事業費)	新規事業
------	-----	---------------------------	------

予算書項目	雇用対策事業費	ページ	241
-------	---------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	375,500
----------	---------

本年度要求額	41,490
--------	--------

総務部長段階査定額	41,490
-----------	--------

市長段階査定額	41,490
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	41,490
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	41,490

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134</p> <p>【9次総の施策体系】5104</p> <p>【事業の目的及び効果】 緊急雇用創出事業臨時特例交付金（地域人づくり事業）を積極的に活用し、市内求職者の地元での雇用機会を確保するとともに、人材育成にOJT・Off-JTの両方で取り組むことにより、市内起業が求める人材確保、経営安定化、事業規模拡大、新規分野参入の支援を行う。</p> <p>【事業の内容】 鳥取県東部管内の厳しい雇用情勢を踏まえ、第3次経済再生・雇用創造戦略の重点事業における先進的・モデル的な取組の企画提案を民間事業者から募集し、プロポーザル方式により事業を委託する。 雇用創造のための先進的・モデル的事业</p> <p>①平成26年度より実施している事業の平成27年度分（債務負担） 間接雇用8名分の人件費及び事業費</p> <p>②財源内訳 県費10/10</p> <p>③事業実施期間 H28年3月</p>

経022	項目名	地元就職支援・人材確保支援事業	新規事業
------	-----	-----------------	------

予算書項目	雇用対策事業費	ページ	241
-------	---------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	3,000
----------	-------

本年度要求額	1,000
--------	-------

総務部長段階査定額	1,000
-----------	-------

市長段階査定額	1,000
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,000
計	1,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134

【9次総の施策体系】5104

【事業の経過及び背景】  
事業再編等により離職を余儀なくされた求職者の就職支援を行い地元定着を図る。

【事業の目的及び効果】  
市内企業の事業再編による離職者の地元定着のための再就職支援と若者の地元定住を促進し、人材を確保することによって地域の産業の再出発に資するため、要件を満たす市内企業へ雇用奨励金を支給する。

【事業の内容】  
鳥取市求人・求職データベース雇用促進奨励金  
鳥取市の求人・求職データベースに登録された離職者を正規雇用した企業を対象に雇用開始から6ヶ月経過後に一人につき20万円交付する。

【事業の実績】  
平成24年度：23社へ28名分交付  
平成25年度：20社へ24名分交付  
平成26年度：22社へ28名分交付（12月末現在）

経023	項目名	ふるさと産業規模拡大事業	新規事業
------	-----	--------------	------

予算書項目	伝統産業等支援事業費	ページ	241
-------	------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	2,500
----------	-------

本年度要求額	2,500
--------	-------

総務部長段階査定額	2,500
-----------	-------

市長段階査定額	2,500
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	500
地方債	0
その他	0
一般財源	2,000
計	2,500

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249

【9次総の施策体系】5102

【事業の経過及び背景】  
本市の伝統産業である和紙、陶磁器等の規模拡大や経営を継続するために必要な経費を助成することで安定的な経営と伝統産業の維持拡大に努める。

【事業の目的及び効果】  
既存事業拡大に伴う設備導入等に対して支援し、市内ふるさと産業（陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具、建具等）の振興を図る。また、既存事業の維持発展に努めている。

【事業の内容・実績】  
ふるさと産業を行う事業者が、生産ライン又は販売所の拡充、整備等の既存事業拡大のための設備導入を行う事業に対し支援する。  
・補助率 1/2  
・補助限度額 2,500千円  
※県の交付金対象事業であり、市の負担額の2割以内の交付金が見込まれる。  
平成24年度 1件 2,500千円  
平成25年度 2件 4,600千円  
平成26年度 3件 5,449千円

経024	項目名	伝統工芸等後継者育成支援事業費	新規事業
------	-----	-----------------	------

予算書項目	伝統産業等支援事業費	ページ	241
-------	------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	7,680
----------	-------

本年度要求額	7,380
--------	-------

総務部長段階査定額	7,380
-----------	-------

市長段階査定額	7,380
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	3,690
地方債	0
その他	0
一般財源	3,690
計	7,380

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249

【9次総の施策体系】5102

【事業の経過及び背景】

後継者不足が懸念されている昨今、鳥取県が行う「ふるさと産業支援事業(後継者育成)を活用して伝統産業の技術を伝承する。

【事業の目的及び効果】

伝統工芸等の技術を伝承するため、後継者の受け入れを行う事業者と研修従事者に対し助成を行い、伝統工芸の保存及び活性化を図る。研修終了後は継続雇用されており、着実に後継者として技術の習得が図れている。

【事業の内容・実績】

県の実施する「ふるさと産業支援事業(後継者育成)補助金」と協調して、後継者の受け入れ事業者と月に15日以上研修に従事する者に対し助成する。また、県外から移住して研修を受ける従事者の家賃の一部を助成。

負担区分 県 1/2 市 1/2

平成24年度 2,040千円 (陶磁器 1件)  
 平成25年度 3,240千円 (陶磁器 1件、和紙 1件)  
 平成26年度 6,465千円 (陶磁器 2件、和紙 2件、酒造 1件)

【相手方】

山根酒造 (酒造) (受入・研修滞在)  
 谷口製紙工場 (和紙) (受入・研修滞在)  
 中井窯 (陶磁器) (受入・研修滞在・家賃)  
 牛ノ戸焼 (陶磁器) (受入・研修滞在・家賃)

行財政改革課処理欄



経025	項目名	因州和紙振興補助金	新規事業
------	-----	-----------	------

予算書項目	伝統産業等支援事業費	ページ	241
-------	------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	841
----------	-----

本年度要求額	541
--------	-----

総務部長段階査定額	541
-----------	-----

市長段階査定額	541
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	541
計	541

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

事業の概要						
<p>【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249</p> <p>【9次総の施策体系】5102</p> <p>【事業の経過及び背景】 佐治町と青谷町の因州和紙製造社が協同組合を設立し、本市の和紙振興に寄与するために行う事業経費を支援する。</p> <p>【事業の目的及び効果】 因州和紙を伝承していくため各種事業に取り組んでいる団体に助成し、和紙文化の伝承と和紙産業の安定と発展を図る。</p> <p>【事業の内容・実績】 補助事業対象者 鳥取県因州和紙協同組合等 上記協同組合に対して活動（後継者育成事業、教育情報事業、因州和紙フェアなど）に要する経費を補助</p> <table border="0"> <tr> <td>平成24年度</td> <td>841千円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>841千円</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>841千円</td> </tr> </table>	平成24年度	841千円	平成25年度	841千円	平成26年度	841千円
平成24年度	841千円					
平成25年度	841千円					
平成26年度	841千円					

経026	項目名	新技術研究開発事業	新規事業
------	-----	-----------	------

予算書項目	産学官連携推進事業費	ページ	241
-------	------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	2,000
----------	-------

本年度要求額	2,000
--------	-------

総務部長段階査定額	2,000
-----------	-------

市長段階査定額	2,000
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	2,000
計	2,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249

【9次総の施策体系】5102

【事業の経過・背景】  
本市には、鳥取大学、鳥取環境大学の知の財産や産業振興機構、産業技術センター等の産業支援機関が立地しているとともに、中小企業においては、産学官連携による新技術の開発、新製品の開発、高付加価値化等が求められている。

【事業の目的】  
産学官連携や農商工等異業種交流による新たな製品開発や新技術の実用化等を支援することにより地場産業の活性化を推進するとともに、産学官連携による起業化の取組みを支援し、起業化や新たな事業設立を促進する。

【事業の内容】  
○新技術研究開発事業  
市内の中小企業者の産学共同研究による新技術の実用化開発に要する経費を補助する。  
○農商工連携推進補助金  
市内の中小企業者の農商工連携による新商品開発等に要する経費を補助する。  
○産学官連携起業化推進支援事業  
産学官連携により、本市での起業化及び新たな事業設立（大学発ベンチャー含む）をめざす中小企業者・個人等に対して、その取組みを支援する。

【事業の実績】  
H24年度 0件  
H25年度 2件 1,280千円  
H26年度 1件 1,000千円（見込み）

経027	項目名	花と木のまつり開催補助金	新規事業
------	-----	--------------	------

予算書項目	中小企業・商業活性化対策事業費	ページ	241
-------	-----------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,513
----------	-------

本年度要求額	1,513
--------	-------

総務部長段階査定額	1,513
-----------	-------

市長段階査定額	1,513
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,513
計	1,513

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要													
【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222													
【9次総の施策体系】5102													
【事業の経過及び背景】 花と緑のある豊かな街づくりを目指し、市民の主体的参加による花と木のまつりを開催することを目的とする。													
【事業の目的及び効果】 鳥取市花と木のまつり実行委員会に対して補助金を支出。 鳥取市自然保護及び環境保全条例に定める花の日（4月29日）に「花のまつり」及び木の日（11月3日）に「木のまつり」を開催し、花と緑のある豊かで潤いのある街づくりをめざし、花や緑に親しんでもらう。													
【事業の実績】													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>花のまつり</th> <th>木のまつり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>35,000人</td> <td>33,000人</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>38,000人</td> <td>12,000人</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>32,000人</td> <td>30,000人</td> </tr> </tbody> </table>		花のまつり	木のまつり	H24	35,000人	33,000人	H25	38,000人	12,000人	H26	32,000人	30,000人
	花のまつり	木のまつり											
H24	35,000人	33,000人											
H25	38,000人	12,000人											
H26	32,000人	30,000人											

経028	項目名	商工会補助金	新規事業
------	-----	--------	------

予算書項目	中小企業・商業活性化対策事業費	ページ	241
-------	-----------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	25,805
----------	--------

本年度要求額	25,320
--------	--------

総務部長段階査定額	25,320
-----------	--------

市長段階査定額	25,320
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	25,320
計	25,320

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249

【9次総の施策体系】5103

【事業の経過及び背景】

平成19年4月1日に8つの商工会がそれぞれ合併し、鳥取市東商工会（国府町、福部町商工会）、鳥取市南商工会（河原町、用瀬町、佐治町商工会）、鳥取市西商工会（気高町、鹿野町、青谷町商工会）の3商工会となった。これらの商工会に対し、事業費の一部を補助するもの

【事業の目的及び効果】

商工会が行う商工業の振興と安定及び福祉の増進を図るための事業や小規模事業の経営支援等を行う事業、また、地域の総合的な振興を図るために行う新たな事業に対して補助を行い、新市域の中小企業等の振興を図る。

【事業の内容・実績】

3商工会の経営改善普及事業及び地域総合振興事業に対して助成  
 ○H24年度 26,105千円  
 ○H25年度 25,805千円  
 ○H26年度 25,805千円

経029	項目名	中小企業等支援事業費	新規事業
------	-----	------------	------

予算書項目	中小企業・商業活性化対策事業費	ページ	241
-------	-----------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	800
----------	-----

本年度要求額	800
--------	-----

総務部長段階査定額	800
-----------	-----

市長段階査定額	800
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	800
計	800

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222

【9次総の施策体系】5102、5103

【事業の経過及び背景】

市内において、中小企業連携による創業や新事業への展開、経営革新及び業態転換等を推進することにより、企業活動を活発化させ、地域の活性化と雇用の増大を図る。

【事業の目的及び効果】

鳥取県中小企業団体中央会に事業委託し、中小企業を対象とした各種研修会の開催、経営指導並びに専門家派遣によるフォローアップ事業を行う。

(1) 研修会

- ①中小企業等経営革新研修会
- ②創業支援研修会
- ③コミュニティービジネス研修会
- ④連携組織後継者育成研修会
- ⑤中小企業レディース研修会

(2) 支援事業（フォローアップ）

- ①連携組織マーケティング支援
- ②中小企業事業連携活動支援
- ③コミュニティービジネス創出支援
- ④創業・経営革新支援
- ⑤業種業態転換支援

【事業の実績】

H24 セミナー開催5回、活動支援3団体、組合活性化診断事業3団体

H25 セミナー開催5回、活動支援2団体、組合活性化診断事業4団体

H26 セミナー開催5回、活動支援1団体、組合活性化診断事業3団体（見込）

経030	項目名	各種経済団体会費等負担金	新規事業
------	-----	--------------	------

予算書項目	中小企業・商業活性化対策事業費	ページ	241
-------	-----------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	311
----------	-----

本年度要求額	1,367
--------	-------

総務部長段階査定額	1,367
-----------	-------

市長段階査定額	1,367
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,367
計	1,367

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

事業の概要
<p>【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249</p> <p>【9次総の施策体系】5103</p> <p>【事業の経過及び背景】 本市の経済の再生・雇用の創造に向けて、より一層地域経済の状況や企業ニーズに迅速・的確に対応した施策・事業を進めることが重要であり、鳥取青年会議所・鳥取商工会議所青年部・鳥取県東部中小企業青年中央会に市職員が1名ずつ加入し、地元経済界との連携を進めているところである。 また、平成27年度は、日本商工会議所青年部中国ブロック大会が鳥取市で開催され、中国地方管内の青年経済人が集まり、本市で研究と研鑽を図ることとなった。</p> <p>【事業の目的と効果】 鳥取県東部の若手経済人との交流により、産業界の要望等の情報収集を迅速に行い、本市の経済活性化施策に早期に反映させるとともに、本市経済活性化施策の浸透を図る。 また、中国地方管内の青年経済人の交流と連携、研究と研鑽を促進し、本市企業の発展、経済活動の活性化を図る。</p> <p>【事業内容】 ●鳥取青年会議所・鳥取商工会議所青年部・鳥取県東部中小企業青年中央会への市職員加入に係る会費等を負担する。 ●日本商工会議所青年部中国ブロック大会鳥取大会の開催に向け、開催市として補助金を交付し大会運営を支援する。 ○大会名称：第33回日本商工会議所青年部中国ブロック大会鳥取大会 ○開催期日：平成27年10月 ○事業者：鳥取商工会議所青年部 ○会場（予定）：とりぎん文化会館、鳥取市周辺 ○参加予定：約1,200人</p>

経031	項目名	鳥取西いなば地域振興グランドデザイン推進事業費	新規事業	○
------	-----	-------------------------	------	---

予算書項目	中小企業・商業活性化対策事業費	ページ	241
-------	-----------------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	3,960
--------	-------

総務部長段階査定額	3,960
-----------	-------

市長段階査定額	3,960
---------	-------

区分	本年度予算額
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	3,960
計	3,960

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

### 事業の概要

【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249

【9次総の施策体系】5103

【事業の経過及び背景】  
鳥取市西いなば地域では、H25年度に西商工会を中心として、「鳥取市西いなば地域の資源を活かした地域振興グランドデザイン」を策定するとともに、このグランドデザインを実現するために、経済団体、地域住民、行政等から構成する「鳥取市西いなば地域振興協議会」を設置。山陰海岸ジオパークのエリア拡大による地域資源の更なる利活用、鳥取西自動車道整備推進を見据えた道の駅構想の検討、地域づくりを自律的に担う街づくり会社の設立などに地域を挙げて取り組んでいる。

【事業の目的及び効果】  
地域で街づくり会社を設立し、道の駅構想を実現するとともに、新たな地域資源の利活用方を検討・実施するための各種検討・調整業務を委託することにより、自主・自律的な地域経営を実現し、地域活力の向上、地域商業の活性化を目指す。

【事業の内容・実績】  
次の事業の実施調整を鳥取市西いなば地域振興協議会に委託する。  
○鳥取市西いなば地域の地域振興の核となる「街づくり会社」の設立準備  
○ジオパークエリア拡大に伴う「地域資源の利活用」のための事業実施  
○鳥取西道路開通に合わせ、「道の駅」整備に向けた準備

経032	項目名	物産振興事業費	新規事業
------	-----	---------	------

予算書項目	物産振興事業費	ページ	241
-------	---------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,128
----------	-------

本年度要求額	1,189
--------	-------

総務部長段階査定額	1,189
-----------	-------

市長段階査定額	1,189
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,189
計	1,189

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249

【9次総の施策体系】5102

【事業の目的】

本市の経済活性化を図るため、県外における物産の振興に取り組む。

【事業の内容】

- (1) 阪神競馬場PR事業  
京阪神地区でのらっきょうのPRとらっきょうを通じた交流促進として、物産販売等を実施する。
- (2) よこすかカレーフェスティバル出展事業  
よこすかカレーフェスティバルに参加し、砂丘らっきょうを中心とした物産販売等を実施する。
- (3) HOT連携(姫路市、岡山市)交流事業  
HOT連携による交流の一環として、桃太郎まつり(岡山市)、姫路市のイベントに参加し、物産販売等を実施するとともに、3市の地域間交流を図る。
- (4) 郡山市交流事業  
郡山の農業・観光物産展に参加し、鳥取の名産品等の物産販売等を実施するとともに、姉妹都市である郡山市との地域間交流を図る。
- (5) 関西圏及び首都圏での物産交流事業  
関西圏(大阪市東成区等)、首都圏(とっとり・おかやま新橋館等)で開催される各種イベントに参加し、物産販売等を実施するとともに、地域間交流を深める。
- (6) 釧路大漁どんぱく出展事業  
釧路の交流物産展に参加し、鳥取の名産品等の物産販売等を実施するとともに、姉妹都市である釧路市との地域間交流を図る。
- (7) 尼崎競艇PR事業  
ポートピア鳥取の設置を契機に平成22年1月14日に行政協定を締結した尼崎市との交流を推進し、京阪神地域への情報発信を進めるため、物産展を開催する。
- (8) 大阪市東成区との交流で鹿野町が物産展に参加



経033	項目名	物産振興体制強化事業	新規事業
------	-----	------------	------

予算書項目	物産振興事業費	ページ	241
-------	---------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	8,900
----------	-------

本年度要求額	7,700
--------	-------

総務部長段階査定額	7,700
-----------	-------

市長段階査定額	7,700
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	1,200
一般財源	6,500
計	7,700

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	1,200
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

### 事業の概要

【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249

【9次総の施策体系】5102

【事業の経過及び背景】  
鳥取市観光コンベンション協会に鳥取市の特産品等販売機能を充実させ、物産会員の商品を県内外で展示・PR販売を行うために係る経費等の補助。

【事業の目的及び効果】  
○鳥取市観光コンベンション協会に物産機能を持たせ、物産振興の充実を図る。  
○民工芸や加工品を展示・販売する物産展へ出店し、PR販売を行う。

補助金：鳥取市ふるさと物産館等運営に対しての補助金  
○ふるさと物産館本店（まちパル鳥取）  
○ふるさと物産館かる店

経034	項目名	インターネットショップ事業費	新規事業
------	-----	----------------	------

予算書項目	物産振興事業費	ページ	241
-------	---------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	17,144
----------	--------

本年度要求額	15,847
--------	--------

総務部長段階査定額	15,847
-----------	--------

市長段階査定額	15,847
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	375
一般財源	15,472
計	15,847

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	375
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222

【9次総の施策体系】5102

#### 【事業の経過及び背景】

平成23年4月に自治体が運営するインターネットショップとして開設し、これまで多くの関係者と鋭意取り組むことにより、売上・店舗数ともに年々増加するとともに、新たな販路機会の拡大や商品のブランド化、人材育成など本市の物産振興に一定の役割を果たしてきた。

#### 【事業の目的】

- ・鳥取市及び鳥取市の物産のイメージアップやブランド化を図る。
- ・インターネットによる販路拡大・開拓の促進により、物産振興・産業振興を進める。
- ・生産者、事業者及び行政のネットワークの構築や新たなマッチングの充実を図る。

#### 【事業の内容】

- ・「とっとり市」の運営経費（運營業務委託費用やシステム保守費用等）
- ・販売促進に係るPR経費
- ・運営や販売戦略について協議する運営委員会（構成員・市、観光協会、外部委員）の運営経費

経035	項目名	清州国際工芸ビエンナーレ出展事業費	新規事業
------	-----	-------------------	------

予算書項目	物産振興事業費	ページ	241
-------	---------	-----	-----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	3,390
--------	-------

総務部長段階査定額	3,390
-----------	-------

市長段階査定額	3,390
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	3,390
計	3,390

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

<b>事業の概要</b>
<p>【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249</p> <p>【9次総の施策体系】5401</p> <p>【事業の背景及び経過】          韓国清州市と鳥取市とは、平成2年8月30日に姉妹都市提携を行い、人事交流を含め各種の交流を進めている。          この交流の過程で、清州市より、清州市で開催される国際工芸展「清州国際工芸ビエンナーレ」への出店要請があり、平成13年から鳥取市の工芸品等を出展しPRを行っている。</p> <p>【事業の目的】          姉妹都市の韓国清州市で1年おきに開催される国際工芸展「清州国際工芸ビエンナーレ」に本市の工芸品を出展し、世界の工芸品が集まる会場において鳥取市の物産と観光を広くPRする。</p> <p>【事業の内容】          ○期間(予定):2015.9.16~10.25(40日間)          ○場所:韓国清州市          ○出展業務:砂像、中井窯、牛ノ戸焼、麒麟獅子、和紙、しゃんしゃん傘等の鳥取市工芸品と鳥取市PRパネル、パンフレットを配置する。          ○物産・PR業務:試食・販売を通じて本市の特産品を紹介する。</p>

経036	項目名	企業誘致推進費	新規事業
------	-----	---------	------

予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	239
-------	-----------	-----	-----

所属名	経済観光部 企業立地・支援課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	4,059
----------	-------

本年度要求額	15,613
--------	--------

総務部長段階査定額	15,175
-----------	--------

市長段階査定額	15,175
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	15,175
計	15,175

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】誘致・支援係 0857-20-3223  
【9次総の施策体系】5102  
【事業の目的及び効果】  
本市産業の発展と雇用確保のため、本市への企業立地を促進し、産業構造の高度化及び雇用機会の拡大を図り、鳥取市経済活性化戦略にある雇用の拡大や地元企業の発展につながる新たな企業誘致の実現に向けて取り組む。

【事業の内容】  
企業誘致のため、鳥取県等関係機関と協調しながら、首都圏・中京圏・関西圏の企業等への訪問活動を通じて、本市への企業進出を働きかける。

【事業の実績】

◇誘致企業件数	平成24年度	7社
	平成25年度	8社
	平成26年度	3社 (H27.1.28現在)
◇企業訪問件数	平成24年度	255件
	平成25年度	553件
	平成26年度	430件 (H27.1.28現在)

【現状の問題点】  
国内の景気が回復傾向にある中で、地方の景気回復は遅れている。鳥取県東部の有効求人倍率は8年9か月ぶりに1倍を超えたところであるが、正社員の有効求人倍率は0.55倍と低い状況であり、地域を取り巻く経済状況はまだまだ厳しい状況となっている。

【その他】  
平成27年度より前年度まで計上していた「工業団地分譲推進事業費」を分割し、推進事務経費を「企業誘致推進費」へ工事関係経費を「河原インター山手工業団地整備事業費」へ振り分けを行った。

経037	項目名	企業立地促進資金貸付金	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	239
-------	-----------	-----	-----

所属名	経済観光部 企業立地・支援課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	371,368
----------	---------

本年度要求額	326,020
--------	---------

総務部長段階査定額	251,367
-----------	---------

市長段階査定額	251,367
---------	---------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	251,367
一般財源	0
計	251,367

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	251,367
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】 誘致・支援係 0857-20-3223

【9次総の施策体系】 5102

【事業の目的及び効果】  
本市への企業立地を促進し、産業構造の高度化及び雇用機会の拡大を図る。

【事業の内容】  
市内に工場の新増設を行う企業に対して行われる融資に対し、預託を行う。  
融資対象者：製造業、電気業、ガス業、道路貨物運送業、倉庫業、こん包業、卸売業、ソフトウェア業、機械設計業、デザイン業、自然科学研究所、研究開発型事業

(1) 新増設の場合 製造業等・・・新規雇用10人以上（中小企業は3人以上）  
ソフトウェア業・・・新規雇用5人以上

(2) 移転の場合 投資額 1億円以上

【事業の実績】

預託件数	平成24年度	23件
	平成25年度	24件
	平成26年度	27件

経038	項目名	企業立地促進補助金	新規事業
------	-----	-----------	------

予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	239
-------	-----------	-----	-----

所属名	経済観光部 企業立地・支援課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	375,044
----------	---------

本年度要求額	365,084
--------	---------

総務部長段階査定額	281,605
-----------	---------

市長段階査定額	281,605
---------	---------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	281,605
計	281,605

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】誘致・支援係 0857-20-3223  
【9次総の施策体系】5102  
【事業の経過及び背景】  
鳥取市の人口は市町村合併後の20万人を割り込み減少傾向が続いている。人口増加に転じるためには、地域の雇用の場を確保し、住民生活の向上と経済を活性化させる環境を作らなければならない。企業立地を促進し地域の付加価値の高めることで、雇用の場を創出し、本市経済の底上げを図る。  
【事業の目的及び効果】  
企業の立地を促進し、産業構造の高度化及び雇用機会の拡大を図る。  
【事業の内容】  
①鳥取市企業立地促進補助金  
対象事業：製造業、自然科学研究所、ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業など  
補助金額：投資額×(3%又は5%)と新規正規雇用者数×30万円、新規常用雇用者数×10万円の合計額  
交付条件：地方公共団体が取得・造成した工業団地に立地することなど  
※対象事業ごとに一定の投資額及び新規常用雇用者数に要件あり。  
②鳥取市情報通信関連企業立地促進補助金  
対象企業：情報処理・提供サービス業、ソフトウェア業など  
補助金額：専用通信回線使用料及び借室料の1/6  
補助期間：操業から5年間  
※対象事業ごとに一定の新規常用雇用者数に要件あり  
【事業の実績】  
①鳥取市企業立地促進補助金  
平成24年度 17件  
平成25年度 6件  
平成26年度 18件(見込み)  
②鳥取市情報通信関連企業立地促進補助金  
平成24年度 5件  
平成25年度 3件  
平成26年度 3件(見込み)

経039	項目名	雇用維持・創出支援事業	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	239
-------	-----------	-----	-----

所属名	経済観光部 企業立地・支援課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	222,760
----------	---------

本年度要求額	188,243
--------	---------

総務部長段階査定額	188,243
-----------	---------

市長段階査定額	188,243
---------	---------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	188,243
計	188,243

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】誘致・支援係 0857-20-3223  
 【9次総の施策体系】5102  
 【事業の目的及び効果】  
 市内企業の雇用維持、創出を促進し、地域経済の発展を図る。

【事業の内容】

①鳥取市大量雇用創出補助金  
 対象者：次の要件を満たす企業に対して助成を行う。  
 ・鳥取市情報通信関連企業立地促進補助金交付要綱第5条に基づく指定を受けている者  
 ・市長から雇用計画（年間20人以上増）の認定を受けた者  
 補助金額：新規常用雇用者数×20万円  
 その他：「鳥取県大量雇用創出奨励金」と協調して行う。

②鳥取市液晶産業雇用支援補助金  
 対象者：次の要件をすべて満たす企業に対して助成を行う  
 ・液晶関連の事業を営む者  
 ・年間使用水量が1日当たり平均2,000立方メートル以上である者  
 ・500人以上の常用雇用者を有する者  
 補助金額：年間下水道使用料-（年間使用水量×107円/m<sup>3</sup>×1.08）と純増した正規雇用者数×20万円の合計額  
 その他：本補助金の交付対象企業は1社のみ。  
 上記企業は、平成25年7月より車載部門を鳥取工場に集約。

【事業の実績】

①大量雇用創出補助金	②液晶産業雇用支援補助金
平成24年度 2件	平成24年度 1件
平成25年度 2件	平成25年度 1件
平成26年度 3件	平成26年度 1件

経040	項目名	賃貸型工場設置補助金	新規事業
------	-----	------------	------

予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	239
-------	-----------	-----	-----

所属名	経済観光部 企業立地・支援課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	370,000
----------	---------

本年度要求額	869,914
--------	---------

総務部長段階査定額	869,914
-----------	---------

市長段階査定額	869,914
---------	---------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	434,957
地方債	0
その他	0
一般財源	434,957
計	869,914

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

### 事業の概要

【問合せ先】誘致・支援係 0857-20-3223

【9次総の施策体系】5102

【事業の目的及び効果】  
賃貸型工場の立地を支援することにより、企業の立地を推進する。

【事業の内容】  
補助金  
対象事業：賃貸型工場の設置  
補助金額：投資額×100%  
交付先：一般財団法人鳥取開発公社  
賃貸型工場建設対象企業：3件  
(アロイ工業株式会社、株式会社JCB、株式会社源吉兆庵)

【事業の実績】  
補助件数  
平成24年度 2件 (株式会社円山菓寮、株式会社フロンティアファクトリー)  
平成25年度 2件 (アロイ工業株式会社、株式会社JCB)  
平成26年度 2件 (アロイ工業株式会社、株式会社JCB)



経041	項目名	河原インター山手工業団地整備事業費	新規事業
------	-----	-------------------	------

予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	239
-------	-----------	-----	-----

所属名	経済観光部 企業立地・支援課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	254,954
--------	---------

総務部長段階査定額	254,954
-----------	---------

市長段階査定額	254,954
---------	---------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	149,900
その他	0
一般財源	105,054
計	254,954

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】工業団地整備係 0857-20-3225

【9次総の施策体系】5102

【事業の目的及び効果】

本市では、工場立地に必要な工場用地が不足している状況にある。そこで、企業立地を戦略的に行うためその受け皿となる新たな工業団地を整備することにより、地域経済の活性化と雇用の創出を図る。

【事業の内容】

河原インター山手工業団地の整備推進

鳥取自動車道の全面開通を見据え、合併前に用地買収を行っている河原町山手地内の土地を活用した工業団地の整備に向けて取り組んでいる。

平成27年度は、工業団地の関連周辺施設の整備を行うとともに造成工事（公社）の進捗を図る。

【事業の実績】

河原インター山手工業団地整備

平成24年度 162,203千円 上下水道実施設計 上水道工事

平成25年度 308,329千円 上下水道工事

平成26年度 140,488千円 上下水道工事

【今後の取り組み】

河原インター山手工業団地の整備を促進し、早期分譲を図る。

【その他】

平成27年度より前年度まで計上していた「工業団地分譲推進事業費」を分割し、推進事務経費を「企業誘致推進費」へ工事関係経費を「河原インター山手工業団地整備事業費」へ振り分けを行った。

経042	項目名	布袋工業団地整備事業費	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	239
-------	-----------	-----	-----

所属名	経済観光部 企業立地・支援課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	1,174,400
--------	-----------

総務部長段階査定額	256,240
-----------	---------

市長段階査定額	256,240
---------	---------

区分	本年度予算額
国・県支出金	127,000
地方債	0
その他	129,240
一般財源	0
計	256,240

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	129,240
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

事業の概要
<p>【問合せ先】工業団地整備係 0857-20-3225</p> <p>【9次総の施策体系】5102</p> <p>【事業の目的及び効果】 本市では、工場立地に必要な工場用地が不足している状況にある。そこで、企業立地を戦略的に行うためその受け皿となる新たな工業団地を整備することにより、地域経済の活性化と雇用の創出を図る。</p> <p>【事業の内容】 布袋工業団地の造成工事の推進 現在、本市には多くの大規模工場立地の案件がある。 平成28年度中に完成予定の河原インター山手工業団地を整備するなど、企業の要望に対応しているところだが、本市が所有している工業用地で、1ha以上の面積を持つ未利用地が不足しているため、新たに布袋工業団地の拡張を図り、企業誘致へつなげていく。</p> <p>【その他】 布袋工業団地整備事業費については、平成26年12月議会において債務負担及び、債務補償を計上し既に事業実施している。</p>

経043	項目名	ビジネスマッチング支援事業費	新規事業
------	-----	----------------	------

予算書項目	中小企業新規開発奨励事業費	ページ	241
-------	---------------	-----	-----

所属名	経済観光部 企業立地・支援課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	7,000
----------	-------

本年度要求額	6,000
--------	-------

総務部長段階査定額	6,000
-----------	-------

市長段階査定額	6,000
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	6,000
計	6,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】誘致・支援係 0857-20-3223  
 【9次総の施策体系】5102  
 【事業の目的及び効果】  
 中小企業等が商品、製品等の販路開拓を行うことにより、新たな販売ルートを開設し中小企業等の販売力及び競争力を向上させ、もって本市の産業振興を図る。  
 【事業の内容】  
 展示会出展事業  
 対象者 : 市内に事業所を有する中小企業者で、製造業、道路貨物運送業、倉庫業、梱包業、自然科学研究所、技術者研究所、ソフトウェア業、デザイン業、機械設計業などの事業を営むもの  
 対象経費 : 出展料、会場備品等リース料、印刷製本費、旅費、通訳費、展示品搬送料  
 補助金額 : 対象経費の2/3  
 限度額 : 30万円(海外の場合は50万円)  
 ※一企業につき、通算して国内・国外それぞれ3回を限度とする。  
 ※国、県などから同様の補助等を受けていない事業とする。  
 【事業の実績】  
 補助件数  
 平成24年度 22件  
 平成25年度 22件  
 平成26年度 24件(見込)

経044	項 目 名	中小企業海外展開支援事業	新規事業
------	-------	--------------	------

予算書項目	中小企業新規開発奨励事業費	ページ	241
-------	---------------	-----	-----

所 属 名	経済観光部 企業立地・支援課
-------	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,500
----------	-------

本年度要求額	1,600
--------	-------

総務部長段階査定額	600
-----------	-----

市長段階査定額	600
---------	-----

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	600
計	600

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】誘致・支援係 0857-20-3223

【9次総の施策体系】5102

【事業の目的及び効果】

市内中小企業が海外展開による販路拡大及び輸入・生産拡大等を図るために、海外拠点を設置・拡大するための初期費用の一部、又は海外市場向けの商品開発等を支援することにより、事業の更なる拡大及び雇用の維持・増加を図る。

【事業の内容】

海外拠点設置・拡大事業

対 象 者：市内に本社を有する中小企業者で、製造業、道路貨物運送業、倉庫業  
梱包業、自然科学研究所、機械設計業

対象経費：報償費、旅費、役務費、手数料、備品購入費、研修費

補助金額：対象経費の1/2

限 度 額：30万円

【事業の実績】

平成26年度新規事業

経045	項目名	中小企業人材育成支援事業補助金	新規事業
------	-----	-----------------	------

予算書項目	中小企業・商業活性化対策事業費	ページ	241
-------	-----------------	-----	-----

所属名	経済観光部 企業立地・支援課
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	700
----------	-----

本年度要求額	700
--------	-----

総務部長段階査定額	700
-----------	-----

市長段階査定額	700
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	700
計	700

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】誘致・支援係 0857-20-3223

【9次総の施策体系】5102

【事業の目的及び効果】

積極的に経営の向上、経営拡大を図る市内の中小企業者が行う人材育成を支援することにより、本市産業の活性化及び雇用の拡大を図る。

【事業の内容】

対象者：次のいずれかに該当する企業。

- ①経営革新計画の承認等を受けている者 ※経営革新計画の承認は県が行う。
- ②鳥取市企業立地促進要綱第4条に基づく指定を受けている者
- ③鳥取市情報通信関連企業立地促進補助金交付要綱第5条に基づく指定を受けている者

対象事業：それぞれの対象者が次の期間に行う人材育成事業

- ①経営革新計画等の実施期間中
- ②③補助対象指定日から3年以内

対象経費：謝金、旅費、事務費、受講料など

補助金額：対象経費の1/2

限度額：25万円

※鳥取県経営革新支援補助金（人材育成事業）の交付を受ける事業である場合は、対象経費から200万円を控除した額を本補助金の対象経費とする。

【事業の実績】

補助件数

平成24年度	3件
平成25年度	4件
平成26年度	6件（見込み）

経046	項目名	観光活動事業費	新規事業
------	-----	---------	------

予算書項目	観光活動費	ページ	241
-------	-------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	3,559
----------	-------

本年度要求額	3,971
--------	-------

総務部長段階査定額	2,899
-----------	-------

市長段階査定額	2,899
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	2,899
計	2,899

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】5201

【事業の目的及び効果】  
関係団体との連携を密にして観光行政の円滑な推進を図るとともに、首都圏や関西圏等での積極的な活動を行い、鳥取市でのコンベンション開催の誘致に努めることにより、観光PRと観光客の増加を図る。  
また、HOT連携を推進するため、姫路市、岡山市と連携し3都市への誘客と都市間交流を図る。

【事業内容・実績】  
 (1) 関係団体との連絡調整  
 (2) コンベンション誘致活動  
 (3) HOTトライアングル関連事業

平成24年度 1,046千円  
 平成25年度 2,079千円  
 平成26年度 3,559千円(見込み)

経047	項目名	桜まつり事業委託費	新規事業
------	-----	-----------	------

予算書項目	観光活動費	ページ	241
-------	-------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	5,199
----------	-------

本年度要求額	5,199
--------	-------

総務部長段階査定額	5,199
-----------	-------

市長段階査定額	5,199
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	5,199
計	5,199

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】5201</p> <p>【事業の経過及び背景】 桜の名所である鳥取城跡周辺や袋川周辺にボンボリ等の設置・点灯を行うことにより、市民に憩いの場を提供するとともに観光客の誘客を行い、中心市街地の賑わいの創出を図る。</p> <p>【事業の目的及び効果】 桜の名所を演出することにより、市民に憩いの場を提供するとともに、観光客の誘致を行う。</p> <p>【事業内容・実績】 桜の開花時期に合わせ、ボンボリを鳥取城跡周辺や袋川周辺に設置・点灯し、市民や観光客の誘客を行うとともに、中心市街地のにぎわい創出を図る。</p> <p>平成24年度 5,601千円 平成25年度 5,601千円 平成26年度 5,199千円</p> <p>【委託予定先】 鳥取市観光コンベンション協会</p>

経048	項目名	観光ボランティア活性化事業費	新規事業
------	-----	----------------	------

予算書項目	観光活動費	ページ	241
-------	-------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,671
----------	-------

本年度要求額	1,994
--------	-------

総務部長段階査定額	1,744
-----------	-------

市長段階査定額	1,744
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,744
計	1,744

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】5201

#### 【事業の目的及び効果】

本市のホスピタリティの強化とともに、おもてなしの心による観光振興を図る。

- ①観光ガイドを養成して、観光客に本市の魅力をPRする。
- ②観光大学を開催して、本市のホスピタリティの向上を目指す。

#### 【事業内容・実績】

- (1) 観光ボランティアガイド事業
  - ①観光ボランティアガイド活動事業の支援
  - ②鳥取市まちめぐりガイドマップの作成
  - ③観光ボランティアガイド養成事業
- (2) 観光大学事業
  - ①観光マイスター育成事業
  - ②観光マイスター章の作成とテキスト作成
  - ③観光マイスター登録連絡事務
- (3) 各地区ガイド事業

平成24年度 1,922千円  
 平成25年度 1,912千円  
 平成26年度 1,671千円 (見込み)

【委託予定先、補助金交付予定先】  
 鳥取市観光コンベンション協会



経049	項目名	「恋人の聖地／白兔海岸」推進事業	新規事業
------	-----	------------------	------

予算書項目	観光活動費	ページ	241
-------	-------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	2,036
----------	-------

本年度要求額	1,172
--------	-------

総務部長段階査定額	672
-----------	-----

市長段階査定額	672
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	672
計	672

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】5201

【事業の目的及び効果】

- (1) 地域の新たな魅力づくりと情報発信を図ること及び少子化対策と地域の活性化を目的として、NPO法人地域活性化センターが全国展開している「恋人の聖地」に白兔海岸が選定されたことに伴い、同法人に対し活動負担金を拠出する。
- (2) 「恋人の聖地／白兔海岸」をPRするため、のイベントを実施し、市民及び県外からの誘客を図る。また、「白兔の丘」知名度向上のため、環境整備を引き続き行う。
- (3) 白兔まつりのイベント支援を行うことにより、市民及び県外からの誘客を図る。

【事業実績】

平成24年度 3,490千円  
 平成25年度 2,008千円  
 平成26年度 2,036千円 (見込み)

経050	項目名	吉岡温泉活性化事業費	新規事業
------	-----	------------	------

予算書項目	観光活動費	ページ	241
-------	-------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,506
----------	-------

本年度要求額	2,506
--------	-------

総務部長段階査定額	1,506
-----------	-------

市長段階査定額	1,506
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,506
計	1,506

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】5201</p> <p>【事業の目的及び効果】 本市が取得している吉岡温泉温泉権（毎分100リットル）を活用し、観光振興及び地域振興を図る。</p> <p>【事業の内容・実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>県外からの来訪の多く見込めるイベントにおいて、市として観光客へのおもてなしの向上と、湯の街とつとりを強くアピールすることを目的に、吉岡温泉町に委託することにより足湯等を出展する。</li> <li>温泉旅館組合または町内会が温泉地としての魅力向上のため実施する修景整備事業に対して1件あたり500千円を限度として事業費の2分の1を補助する。</li> <li>吉岡温泉ホテルまつりのイベント支援を行うことにより、県外からの誘客を図る。</li> </ol> <p>平成24年度 216千円 平成25年度 1,506千円 平成26年度 1,506千円（見込み）</p>

経051	項目名	知名度アップイベント推進事業	新規事業
------	-----	----------------	------

予算書項目	観光宣伝事業費	ページ	241
-------	---------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	8,391
----------	-------

本年度要求額	3,350
--------	-------

総務部長段階査定額	2,891
-----------	-------

市長段階査定額	2,891
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	2,891
計	2,891

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】5201

【事業の目的及び効果】

「知名度アップ大作戦」として広報室が所管していた事業を、平成24年度よりイベント部門とマスメディア等の広報媒体を用いた広報部門に分け、イベント部門を観光コンベンション推進課に移管。

有望な市場である関西圏を中心に、集客力のあるイベント活用し、砂の美術館をはじめとした鳥取の観光をPRしていく。これらの事業を通じて、鳥取市への観光客の更なる誘客を図ることを目的とする。

【事業内容・実績】

各地のイベント等でPR活動、情報発信を行う。

平成24年度 9,345千円

(JRA阪神競馬場、大阪あきない祭り、松江水燈路、ガイナレー戦、ふるさと祭り東京2013ほか)

平成25年度 8,397千円

(JRA阪神競馬場、2013食博覧会・大阪、ガイナレー戦、ふるさと祭り東京2014ほか)

平成26年度 8,391千円

(あべのハルカス鳥取県ウィーク、イオンモール伊丹昆陽鳥取フェア、ヨコハマ砂の彫刻展、郡山市市制施行90周年・合併50周年記念式典、尼崎ポートルース、JRA阪神競馬場、ガイナレーアウェイ戦、岡山桃太郎祭り、姫路観桜会、姫路お城まつり)

経052	項目名	宣伝推進事業費	新規事業
------	-----	---------	------

予算書項目	観光宣伝事業費	ページ	241
-------	---------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	22,764
----------	--------

本年度要求額	13,897
--------	--------

総務部長段階査定額	13,441
-----------	--------

市長段階査定額	13,441
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	3,819
一般財源	9,622
計	13,441

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	3,819
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】5201

【事業の目的及び効果】

県外旅行会社に対し、本市の魅力ある観光素材や観光ルート、イベント等を積極的に紹介し、旅行企画の提案を行い、本市に訪れる観光客の誘客を図る。また、マスコミ・メディアへの旬な観光情報を提供し、全国へ情報発信を行う。

【事業の内容・実績】

- (1) 県外旅行会社プロモーション
- (2) マスコミ・メディアへの情報提供
- (3) 観光パンフレット等の製作

○平成26年度(見込み)

- ・旅行会社等訪問数(東京16社 大阪18社 名古屋10社 九州11社 中四国26社)
- ・旅行会社商談会(東京会場、九州会場)
- ・各種広告(新聞、情報雑誌等)
- ・観光パンフレット等製作(旅時間、グルメガイド、砂の美術館PRパンフ等)

【今後の取り組み】

- (1) 砂の美術館第8期展示開催告知
- (2) 首都圏、中京圏、九州圏への営業強化
- (3) 着地型観光商品造成

経053	項目名	国際観光推進事業	新規事業
------	-----	----------	------

予算書項目	観光宣伝事業費	ページ	241
-------	---------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	35,168
----------	--------

本年度要求額	32,680
--------	--------

総務部長段階査定額	32,680
-----------	--------

市長段階査定額	32,680
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	4,322
地方債	0
その他	0
一般財源	28,358
計	32,680

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】5201

【事業の目的及び効果】

東アジア市場をはじめとする環日本海諸国における本市の知名度をアップさせ、外国人観光客の受入体制の整備、効果的な誘客宣伝・広報活動を行うことにより、本市の国際観光を推進し、地域経済活性化を図る。

【事業の内容・実績】

東アジア市場における鳥取市の認知度、国際交通インフラの状況を勘案しながら、効果的で有効な施策を鳥取県などと連携しながら事業を展開していく。

- (1) 国際観光を推進する体制の整備
  - ①国際観光推進コーディネーターの配置 2, 820千円
  - ②海外商談会参加 2, 156千円
  - ③海外メディア広告費等 1, 000千円
- (2) インバウンド対策
  - 国際観光客サポートセンターの運営 13, 390千円
- (3) 海外プロモーションの展開 1, 600千円
- (4) 二次交通支援事業 8, 646千円

平成24年度 36,009千円  
 平成25年度 34,963千円  
 平成26年度 35,168千円

経054	項目名	観光協会等補助金	新規事業
------	-----	----------	------

予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	241
-------	------------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	37,142
----------	--------

本年度要求額	49,310
--------	--------

総務部長段階査定額	41,793
-----------	--------

市長段階査定額	41,793
---------	--------

区分	本年度予算額
国・県支出金	0
地方債	0
その他	8,604
一般財源	33,189
計	41,793

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	8,604
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

<p><b>事業の概要</b></p> <p>【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】5201</p> <p>【事業の目的及び効果】 本市観光事業の健全なる伸展を目的に組織されている(社)鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費を補助することにより、事業の円滑な運営を推進し、もって本市の観光振興を図る。</p> <p>【補助金交付予定先】 (社)鳥取市観光コンベンション協会</p> <p>【事業実績】 平成24年度 39,483千円 平成25年度 38,208千円 平成26年度 37,142千円(見込み)</p>
--

経055	項目名	しゃんしゃん祭振興会補助金	新規事業
------	-----	---------------	------

予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	241
-------	------------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	40,650
----------	--------

本年度要求額	22,497
--------	--------

総務部長段階査定額	17,497
-----------	--------

市長段階査定額	17,497
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	17,497
計	17,497

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】5201

【事業の目的及び効果】

昭和40年に始まった鳥取しゃんしゃん祭は、鳥取の夏の一大イベントとして定着しており、毎年多くの踊り子と観客で賑わっている。「世界最大の傘踊り」としてギネス世界記録認定され、今後、より一層の全国的認知度を高めていくための祭りとして活性化を図る。ウィークイベントの見直しを行い祭りの魅力を高めて日本のまつりへの定着を図る。

【事業実績】

平成24年度 20,544千円  
 平成25年度 25,447千円  
 平成26年度 32,333千円(見込)

経056	項目名	コンベンション誘致支援事業費	新規事業
------	-----	----------------	------

予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	241
-------	------------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	6,650
----------	-------

本年度要求額	5,250
--------	-------

総務部長段階査定額	5,250
-----------	-------

市長段階査定額	5,250
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	5,250
計	5,250

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】5201

【事業の目的及び効果】

本市で開催が決定したコンベンションの主催者に対し助成金を交付することにより、本市でのコンベンション推進と観光振興を図る。

【事業内容・実績】

- (1) 財団法人とっとりコンベンションビューローが行うコンベンション開催助成金交付制度の財源として、鳥取市開催分のコンベンションに対し、交付基準額の1/2を乗じて得た額以内で算出し、予算の範囲内で交付する。
- (2) 上記の助成対象外となる延べ宿泊人数200人未満の小規模コンベンションについて、本市内開催分について補助金制度を設け、コンベンションの種類に応じて予算の範囲内で補助金を交付する。なお、事業実施については、鳥取市観光コンベンション協会に間接補助をする形態とする。

平成24年度	(1) 5,102千円	(2) 3,375千円
平成25年度	(1) 6,792千円	(2) 3,715千円
平成26年度	(1) 3,050千円	(2) 4,000千円(見込み)

【補助金交付予定先】

- (1) (財) とっとりコンベンションビューロー
- (2) (社) 鳥取市観光コンベンション協会



経057	項目名	ループバス運行支援助成費	新規事業
------	-----	--------------	------

予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	241
-------	------------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	6,819
----------	-------

本年度要求額	8,000
--------	-------

総務部長段階査定額	8,000
-----------	-------

市長段階査定額	8,000
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	8,000
計	8,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】5201</p> <p>【事業の目的及び効果】 「ループ麒麟獅子」は、鳥取市内観光地を巡る周遊バスとして、観光振興や観光客の利便性の向上を図っている。本市観光の二次交通を担う本事業を実施している鳥取市観光コンベンション協会に対して支援を行う。</p> <p>【事業実績】 平成24年度 5,395千円 平成25年度 6,608千円 平成26年度 6,819千円(見込み)</p> <p>【補助金交付予定先】 鳥取市観光コンベンション協会</p>

経058	項目名	観光イベント開催補助金	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	241
-------	------------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	6,334
----------	-------

本年度要求額	5,769
--------	-------

総務部長段階査定額	5,769
-----------	-------

市長段階査定額	5,769
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	5,769
計	5,769

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】5201

#### 【事業の目的及び効果】

地域や団体などが中心となって、魅力あふれる地域の伝統文化や歴史に因んだイベントを開催している。その各種観光イベントを支援することにより、全国に観光鳥取を情報発信し、観光客の誘致を図る。

- ・市民納涼花火大会  
鳥取しゃんしゃん祭の最後を飾るイベントとして開催し、観光客の誘客を図る。
- ・鳥取三十二万石お城まつり  
鳥取城跡を会場として、市街地への誘客と鳥取城復元に向けた意識醸成も行う。
- ・ふるさと鳥取桜まつり  
本市の観光資源である袋川を会場に、魅力的なイベントを実施し観光客の誘客及び中心市街地の活性化を図る。
- ・青い鳥コンサート  
平成25年度より、主催者を新日本海新聞社から青い鳥コンサート実行委員会に替えて開催。

#### 【事業実績】観客動員数

- (1) 市民納涼花火大会 H24 130,000人、H25 130,000人、H26 80,000人
- (2) 鳥取三十二万石お城まつり H24 27,000人、H25 10,000人、H26 12,000人
- (3) ふるさと鳥取桜まつり H24 8,000人、H25 500人、H26 8,000人  
(雨天中止)

#### 【補助金交付予定先】

- (1) (株)新日本海新聞社
- (2) 鳥取三十二万石お城まつり実行委員会
- (3) ふるさと鳥取桜まつり実行委員会
- (4) 青い鳥コンサート実行委員会

経059	項目名	ジャンボタクシー運行助成事業費	新規事業
------	-----	-----------------	------

予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	241
-------	------------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	584
----------	-----

本年度要求額	621
--------	-----

総務部長段階査定額	621
-----------	-----

市長段階査定額	621
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	621
計	621

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】5201

【事業の目的及び効果】  
首都圏から東京便の利用者に向けた二次交通の整備のため、県、市、県ハイヤータクシー協会と協議を行い、観光振興及び観光客の利便性の向上を図ることを目的に、鳥取空港～鳥取砂丘間においてジャンボタクシーを運行することとした。本事業は鳥取ハイヤー共同組合が行い、県と本市が1/2ずつ補助金を交付し運行支援を行う。

【事業内容・実績】

(1) 運行日

- ・4月4日～12月23日までの金、土、日、祝日
- ・ゴールデンウィーク及び夏休み期間は毎日

(2) 運行対応

- ・鳥取空港→鳥取砂丘（1便と2便に対応）
- ・鳥取砂丘→鳥取空港（第4便に対応）

平成24年度 597千円  
平成25年度 497千円  
平成26年度 584千円（見込み）

経060	項目名	因幡地域周遊バス運行支援助成費	新規事業
------	-----	-----------------	------

予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	241
-------	------------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,000
----------	-------

本年度要求額	2,000
--------	-------

総務部長段階査定額	2,000
-----------	-------

市長段階査定額	2,000
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	2,000
計	2,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】観光振興係 0857 - 20 - 3227</p> <p>【9次総の施策体系】5201</p> <p>【事業目的及び効果】 県東部地域の二次交通対策として個人観光客を対象にツアーバスを運行し誘客促進を図る。運行にあたっては鳥取空港・鳥取駅、智頭急行との連結や、三朝温泉など県中部地域との連携を図り、県内広域周遊観光を促進する。</p> <p>【事業の内容】 鳥取市観光コンベンション協会が運行する「因幡地域周遊バス」の経費を支援する。 運行期間 平成27年5月9日～11月29日 運行回数 60回(毎週土・日曜日) コース 日曜日 三朝-羽合-鳥取駅-岩美町-鳥取市-鳥取駅・鳥取空港 土曜日 鳥取駅-智頭駅-智頭町-鳥取市-鳥取駅 ツアー価格 大人3,000円 小人2,000円</p> <p>【今後の取り組み】 いなば温泉郷協議会、とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会をはじめとする県東部・中部の宿泊施設、観光施設と連携したPRを行い、宿泊商品造成と誘客に繋げる。</p>

経061	項目名	鳥取・因幡観光ネットワーク協議会負担金	新規事業	○
------	-----	---------------------	------	---

予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	241
-------	------------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	7,520
--------	-------

総務部長段階査定額	7,520
-----------	-------

市長段階査定額	7,520
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	7,520
計	7,520

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】5201</p> <p>【事業の目的及び効果】 鳥取・因幡観光ネットワーク協議会が行う鳥取・因幡圏域の観光素材の開発・普及及び県内外への観光広報宣伝活動を支援することにより、圏域の一体的な観光情報発信等による観光客等の増加を図る。</p> <p>【事業の内容】 鳥取・因幡観光ネットワーク協議会の活動を支援する。 ・観光PR店舗「鳥取因幡観光案内処」の運営 ・観光情報誌「因幡ぐるりNavi」発刊 ・観光情報発信ホームページ「鳥取因幡観光ネット」など</p> <p>【今後の取り組み】 観光素材磨き上げ支援制度、ブラッシュアップ観光素材のPRなど</p>

経062	項目名	全国フットパスサミットin鹿野開催補助金	新規事業	○
------	-----	----------------------	------	---

予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	241
-------	------------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	1,900
--------	-------

総務部長段階査定額	1,900
-----------	-------

市長段階査定額	1,900
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	950
地方債	0
その他	0
一般財源	950
計	1,900

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

### 事業の概要

【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】5201

#### 【事業の経過及び背景】

スローライフの流行や健康志向が増大するなか、地域文化や歴史など地域資源を効率的、効果的に活用する取り組みとして、全国各地で森林や田園地帯、古い町並みなど、地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩く「フットパス活動」が広まっている。来年度には鳥取西いなば地域において「2015全国フットパスの集いin鳥取西いなば」の開催される。

#### 【事業の目的及び効果】

全国フットパス協会の趣旨に則り、鳥取西いなば地域の優れた景観、歴史、伝統等を楽しみながら歩き、来訪者と地域住民との交流を図り、ジオパークの利活用や地域の魅力を発信・アピールすることによって、西いなばの地域振興及び本市の観光振興を図る。

#### 【事業の内容】

「2015全国フットパスの集いin鳥取西いなば」

- 開催日時 平成27年10月24日(土)～25日(日)
- 内 容 第1日目 ①特別講演、②フォーラム、③フットパス交流会  
第2日目 ①フットパス〈2コース〉、②おもてなしコーナー

#### 【補助金交付予定先】

2015全国フットパスの集いin鳥取西いなば実行委員会

経063	項目名	観光サイン設置事業費	新規事業
------	-----	------------	------

予算書項目	観光施設整備事業費	ページ	243
-------	-----------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	2,000
----------	-------

本年度要求額	2,000
--------	-------

総務部長段階査定額	2,000
-----------	-------

市長段階査定額	2,000
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	300
地方債	0
その他	0
一般財源	1,700
計	2,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】5201

【事業の目的及び効果】  
市内全域の観光案内看板及び誘導看板等の整備を行い、観光情報発信及びスムーズな観光客の誘導を行うことを目的とする。

【事業内容・実績】

- (1) 外国人観光客誘致促進に対応するため、主要な観光案内看板を外国語表記に更新
- (2) 効果的かつ効率的な観光案内を行うため、既存の観光看板の更新
- (3) 老朽化した観光看板の補修

平成24年度 3,054千円  
平成25年度 1,808千円  
平成26年度 2,000千円(見込み)

経064	項目名	観光産業育成支援事業費	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	観光産業育成支援事業費	ページ	243
-------	-------------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	3,000
----------	-------

本年度要求額	3,500
--------	-------

総務部長段階査定額	3,000
-----------	-------

市長段階査定額	3,000
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	3,000
計	3,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】5201

【事業の目的及び効果】

観光振興を戦略的に進めていくには、旅行ニーズ・形態の変化に対応していくとともに、観光に係わる基礎的なデータに収集・蓄積・分析を加え、中・長期的な展望に立った取り組みを展開していくことが重要である。また、基幹産業として観光産業を確立するためにも、民間が行う積極的な取り組みに対し、支援をしていくことが必要である。

【事業内容・実績】

- (1) 観光施設整備・改修事業への支援
- (2) 観光客の誘客・広報宣伝への支援

平成24年度 2,984千円  
 平成25年度 3,000千円  
 平成26年度 3,000千円(見込み)



経065	項目名	砂像製作事業費	新規事業
------	-----	---------	------

予算書項目	観光活動費	ページ	241
-------	-------	-----	-----

所属名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課
-----	------------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	160,144
----------	---------

本年度要求額	168,901
--------	---------

総務部長段階査定額	129,551
-----------	---------

市長段階査定額	129,551
---------	---------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	129,551
一般財源	0
計	129,551

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	129,551
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036

【9次総の施策体系】5201

#### 【事業の経過・背景】

旧福部村において、平成10年の合併70周年記念から砂丘の新たな象徴として砂像を制作・展示してきた。平成18年度に鳥取砂丘情報館「サンドパルとっとり」隣接地に砂像7体を制作し「砂の美術館第1期展示」を開催。平成23年度に世界初となる全天候型の砂像展示施設の整備を行った。

＜砂の美術館開催実績＞		作品テーマ	来場者数	開催日数
平成18年度	第1期展示	イタリア・ルネサンス	110,962人	47日
平成20年度	第2期展示	世界遺産・アジア編	322,197人	253日
平成21年度	第3期展示	砂で世界旅行・オーストリア編	170,679人	108日
平成22年度	第4期展示	砂で世界旅行・アフリカ	414,323人	257日
平成24年度	第5期展示	砂で世界旅行・イギリス	526,768人	268日
平成25年度	第6期展示	砂で世界旅行・東南アジア編	555,355人	261日
平成26年度	第7期展示	砂で世界旅行・ロシア編	464,377人	261日

平成24年度は、新たに完成した世界初の砂像展示施設を会場に第5期展示を開催。以降、「砂で世界旅行」をメインテーマに、平成27年度は第8期展示「砂で世界旅行・ドイツ編」開催に向けた砂像の制作を実施する。

#### 【事業内容】

- ・砂の美術館第8期展示関連イベント開催（オープニングイベント、集客イベント）
- ・砂の美術館第9期展示開催準備（砂像制作・展示準備）

#### 【事業実績】

平成24年度	107,993千円
平成25年度	115,122千円
平成26年度	169,447千円（見込）

経066	項目名	「砂像のまち鳥取」推進事業費	新規事業
------	-----	----------------	------

予算書項目	観光宣伝事業費	ページ	241
-------	---------	-----	-----

所属名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課
-----	------------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	4,030
----------	-------

本年度要求額	5,487
--------	-------

総務部長段階査定額	4,548
-----------	-------

市長段階査定額	4,548
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	4,548
一般財源	0
計	4,548

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	4,548
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036

【9次総の施策体系】5201

【事業の経過及び背景】  
平成18年の砂の美術館第1期展示開催に合わせ、砂像の魅力を県内外に広く発信するため、砂像を活かしたまちづくりを実施している。

【事業の目的・概要】  
鳥取市の新たな観光ブランドとなった「砂像」を広くアピールし、砂像文化を市民とともに育み、「砂像のまち鳥取市」を全国、全世界に発信する。

【事業の内容】  
平成26年4月に施行の貸切バス新運賃・料金制度改正を受け、鳥取砂丘や砂の美術館へのバスツアー（特に関西・中四国圏からのバス）が激減した背景を受け、更なる個人型旅行の獲得を推進すべく、大阪市での砂像の制作・展示を実施し、砂像のまち鳥取への積極的な誘客を図る。

【事業の実績】  
平成24年度 11,610千円…ハウステンボス、鳥取駅前での砂像制作など  
平成25年度 5,522千円…ハウステンボスでの砂像制作など  
平成26年度 4,030千円（見込）…ヨコハマ砂の彫刻展、大阪南港砂像制作など

経067	項目名	鳥取砂丘新発見伝事業負担金	新規事業
------	-----	---------------	------

予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	241
-------	------------	-----	-----

所属名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課
-----	------------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	10,000
----------	--------

本年度要求額	10,000
--------	--------

総務部長段階査定額	10,000
-----------	--------

市長段階査定額	10,000
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	10,000
一般財源	0
計	10,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	10,000
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036</p> <p>【9次総の施策体系】5201</p> <p>【事業の目的・概要】 鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援することにより、県・市及び民間が一体となって砂丘観光の活性化を図ることとし、その経費は県市が1/2ずつ負担する。</p> <p>【事業内容】            (1) 実施団体の育成            ①砂丘活性化事業の公募・審査・支援            (2) 直接事業            ①ホームページ運営            ②広報宣伝            ③新規事業者募集に係る広報宣伝</p> <p>【事業実績】            平成24年度 12,099千円            平成25年度 10,738千円            平成26年度 10,000千円 (見込)</p> <p>【負担金支出予定先】            鳥取砂丘再生会議利活用部会</p>

経068	項目名	砂の美術館管理運営費	新規事業
------	-----	------------	------

予算書項目	観光施設整備事業費	ページ	243
-------	-----------	-----	-----

所属名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課
-----	------------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	101,872
----------	---------

本年度要求額	106,146
--------	---------

総務部長段階査定額	101,720
-----------	---------

市長段階査定額	101,720
---------	---------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	101,720
一般財源	0
計	101,720

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	101,720
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036

【9次総の施策体系】5201

#### 【事業の経過・背景】

観光情報発信施設として整備した鳥取砂丘情報館サンドパルとっとりは、平成17年4月にオープンし、砂丘を訪れる観光客に様々な観光情報を提供している。

平成17年10月から指定管理者制度へ移行し、平成20年度からは「砂の美術館」管理運営業務も行うとともに、平成24年度には砂像展示専門の美術館として新施設での管理運営を行っている。

#### 【事業の目的・概要】

指定管理者制度導入で、管理経費の縮減と民間知識活用によるサービス向上を図るとともに、地域産業発展と観光の振興を目指す。

#### 【事業の内容】

砂の美術館管理運営(98,996千円)ほか  
指定管理委託予定先:一般社団法人鳥取市観光コンベンション協会

#### 【事業実績】

平成24年度	77,904千円	(指定管理料等)
平成25年度	85,013千円	(指定管理料等)
平成26年度	103,116千円	(見込)
【その他】利用者数	平成24年度	526,768人
	平成25年度	555,355人
	平成26年度	464,377人

行財政改革課処理欄

経069	項目名	砂丘管理事業費	新規事業
------	-----	---------	------

予算書項目	鳥取砂丘管理事業費	ページ	243
-------	-----------	-----	-----

所属名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課
-----	------------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	30,352
----------	--------

本年度要求額	39,462
--------	--------

総務部長段階査定額	38,426
-----------	--------

市長段階査定額	38,426
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	1,215
地方債	0
その他	37,211
一般財源	0
計	38,426

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	586
手数料	0
財産収入	100
寄付金	0
繰入金	33,892
諸収入	2,633
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036  
 【9次総の施策体系】5201

#### 【事業の経過及び背景】

鳥取砂丘は鳥取県を代表する観光地であり、県・市の行政機関、学術関係者、地元民間団体などで構成される鳥取砂丘再生会議を主体として、砂丘除草をはじめとした保全・保護活動、利活用の推進を実施している。

#### 【事業の目的・概要】

鳥取砂丘の環境保全を実施するほか、周辺を訪れる観光客の受入れ環境を整備し、適切に管理することを目的とする。

#### 【事業内容】

- (1) 鳥取砂丘海岸の漂着ゴミの収集・運搬・処理
- (2) 鳥取砂丘及び砂丘周辺の景観保全、維持管理、清掃、ゴミ処理
- (3) ゴールデンウィーク・シルバーウィーク時の鳥取砂丘周辺の渋滞対策の実施  
(臨時駐車場の開設・駐車台数確保、シャトルバスの運行、交通誘導員の配置)
- (4) 夏季の交通誘導員の配置
- (5) 砂丘駐車場等、砂丘周辺施設への負担金及び借上、維持修繕

#### 【事業実績】

平成24年度 45,166千円  
 平成25年度 21,212千円  
 平成26年度 28,627千円(見込)

#### 【その他】

- (1) 漂着ごみの量により、事業費が大きく変動する。
- (2) 砂の美術館オープンや鳥取自動車道開通などの効果により、多くの観光客が鳥取砂丘周辺を訪れている。その対策として、特に短期間に観光客が集中する大型連休時の体制を強化し、交通誘導員を配置して車両及び歩行者の整理を行い、渋滞の緩和及び事故防止に努めることとする。

経070	項目名	鳥取砂丘イリュージョン開催補助金	新規事業
------	-----	------------------	------

予算書項目	鳥取砂丘管理事業費	ページ	243
-------	-----------	-----	-----

所属名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課
-----	------------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	5,000
----------	-------

本年度要求額	5,000
--------	-------

総務部長段階査定額	5,000
-----------	-------

市長段階査定額	5,000
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	5,000
一般財源	0
計	5,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	5,000
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036

【9次総の施策体系】5201

【事業の概要】  
鳥取砂丘イリュージョンは、平成12年に設立され、平成16年からは鳥取砂丘再生会議が引き継いだ「鳥取砂丘新発見伝」の補助を受けてイベントが開催されてきた。この鳥取砂丘イリュージョンは、冬の鳥取砂丘のイベントとして主要な観光資源のひとつとなっており、継続開催が望まれる。しかし、毎年イベントを公募し、新たな取組み・アイデアに対して助成しようという「鳥取砂丘新発見伝」の枠組みの中で支援するのは不相当である。こうしたことから、単独の補助金として鳥取砂丘イリュージョンの主催者に対してイベント開催費を補助するものである。  
※鳥取県も平成26年度から、鳥取砂丘イリュージョン主催者に対して直接補助を行うこととしている。主管課は観光戦略課。

【過去の実績】  
～平成25年度 鳥取砂丘新発見伝からの助成（県市1/2負担）、11回開催  
平成26年度 500万円（見込） \* 県と同額

経071	項目名	山陰海岸ジオパーク事業費	新規事業
------	-----	--------------	------

予算書項目	山陰海岸ジオパーク事業費	ページ	243
-------	--------------	-----	-----

所属名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課
-----	------------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	41,338
----------	--------

本年度要求額	35,551
--------	--------

総務部長段階査定額	31,775
-----------	--------

市長段階査定額	31,775
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	3,869
地方債	0
その他	26,380
一般財源	1,526
計	31,775

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	26,379
諸収入	1
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036  
【9次総の施策体系】5201  
【事業の経過・背景】  
山陰海岸ジオパークは平成22年世界ジオパークネットワーク(GGN)に加盟し、4年に1度の再審査を受け、平成26年9月23日(日本時間)に鳥取市の西側地域のエリアを拡大し再認定された。平成27年9月にはアジア太平洋ジオパークネットワーク(APGN)の国際シンポジウムと、日本ジオパークネットワーク(JGN)のガイドフォーラムが山陰海岸で開催される。

【事業内容】  
(1) 保護・保全に関する取り組み  
・鳥取砂丘除草ボランティア、一斉清掃等住民活動への支援  
(2) 教育・調査研究に関する取り組み  
・地区公民館等での出前講座及び現地学習会の支援  
・小中学校での出前講座及び小学校での校外学習の支援  
・ガイド研修及び交流会の実施  
(3) ジオツーリズムに関する取り組み  
・鳥取砂丘ジオパークセンターを拠点としたジオツーリズム推進事業  
・散策モデルコース看板の設置  
(4) 負担金等  
・山陰海岸ジオパーク推進協議会負担金  
・山陰海岸ジオパーク120kmウォーク負担金  
・APGN負担金  
(5) APGNに関する取り組み  
・鳥取市内のおもてなし対応  
・市民向けプレツアール、ジオパーク作品展等によるPR

【事業実績】  
平成24年度 22,771千円  
平成25年度 23,732千円  
平成26年度 41,703千円(見込み)